

いがおえ工

祭だ♪祭だ♪祭だ♪

ニックネーム:

本誌へのメッセージ:



きりとり

ほっとニュース

夏フェス開催予告

今年も夏の恒例イベント、夏フェスの季節がやってきました。皆さんと一緒に盛り上げていきたいと思ひます。お気軽に足を運んでください。

日時：8月3日（木）18：15～21：00
場所：当院グラウンド（雨天時は体育館）



イベント内容

- 盆踊り
- 流し灯籠
- 花火
- 模擬店、夜店
- 余興（よさこい、バンド演奏等）

いろいろなイベントを企画し、皆さんのお越しをお待ちしております。

●外来診療担当医表

		月	火	水	木	金
午前	初診	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制
	再診	高山	中澤	林	西浦	鈴木
午後	再診	中瀬	野村	金原	中瀬	大井
		河合	西浦	宇佐見	高山	大井
			野村		山村	
			金原			

担当医は都合により変更になる場合があります。ご了承ください。

理念 ささえあい、ともに生きる

基本方針

- 患者さまや地域の皆さまに、信頼され選ばれる病院づくりを行います。
- 患者さまが地域で快適な生活が送れるよう、積極的にサポートします。
 - 患者さまの人権を尊重し、きめ細かく配慮します。
 - 患者さま一人一人の治療プランに添った医療を行い、一日も早い家庭・社会復帰を目指します。
- 地域におけるメンタルヘルスに積極的に取り組みます。
 - 医療の質向上に向けて日々研鑽を積みまます。

編集後記

今号は「運動会」などをお伝えしました。さて、広報委員のスタッフは「Live with すずか」の名の通り、皆さんと一緒に創っていきたくて考えております。本誌へのご感想やご要望・ご意見がございましたらお気軽にご連絡ください。

TEL・059-382-1401（代表） FAX・059-382-1402
Eメール・info@skh.miekosei.or.jp

三重厚生連 鈴鹿厚生病院

第50号

2017.7月

発行/三重県厚生連鈴鹿厚生病院
編集/TCK 名古屋
所在地/三重県鈴鹿市岸岡町589-2
TEL/059-382-1401
ホームページ/http://www.miekosei.or.jp/skh/

ともに生きる... Live with すずか

地域の皆さんのお役に立ちたい情報誌

第12回

鈴鹿厚生病院運動会

仮装テーマは「花（フラワー）」



5月11日（木）病院体育館において、運動会を開催しました。前日はあいにくの天候不良でグラウンドでの会場準備ができず、体育館での開催となりました。屋内で開催となったことで比較的過ごしやすく、高齢者の方々も参加しやすく、参加者数は昨年を上回る 224 名となりました。今年の仮装行列はテーマを「花（フラワー）」と決め各病棟・デイケアによる工夫を凝らした仮装行列で大いに盛り上がりました。今回初めての試みとして、フォークダンスを取り入れてみたところ、思った以上に好評で「もっと踊りたい」などの声が聞かれました。エキシビジョンでは職員対抗綱引きで看護師・看護補助員・作業療法士と一緒に綱を引く姿は一見の価値があります。また職員によるフランクフルト・焼き鳥・ジュースなどの模擬店もあり、観客の皆さんにも好評をいただきました。参加した患者さまからは「良い運動になった」「みんなで楽しくできた」などの声が聞かれ、楽しんでいただけたと感じました。皆さんの協力のもと事故もなく無事終了ことに感謝申し上げます。来年度の開催も楽しく盛り上がるように頑張っていきたいと思ひます。



心の健康セミナー 誌面版

心の健康セミナー誌面版は「こころ」に関するテーマに沿って毎月連載していくコーナーです。今号は新しいスタッフを紹介します。

テーマ ご挨拶

新しいスタッフを紹介いたします！



作業療法士
大西 晴菜

平成29年4月から作業療法士として鈴鹿厚生病院に配属になりました大西晴菜（おおにし はるな）と申します。3月までは大学生としての立場でありましたが、現在は医療人として環境や立場も変わり責任、危機感を覚える毎日です。仕事面では、覚えることが多くついていくのに必死ではありますが、やりがいを持って仕事ができることに嬉しく思います。今後、至らない点が多くあると思いますが日々精進して参ります。よろしくお願い致します。



精神保健福祉士
植松 万稀

平成29年4月から鈴鹿厚生病院で精神保健福祉士として勤務させていただいております、植松万稀（うへまつ まぎ）と申します。大学で心理学部を卒業し、その後専門学校を経てこの病院に入職させていただきました。初めての社会人であり、精神保健福祉士としてまだまだ駆け出しの私は何をすることも迷惑をかけてばかりの毎日です。それでも温かく支えてくれるスタッフの方々や患者さまに報いることができるよう、誠心誠意努力して参ります。どうぞよろしくお願い致します。



精神保健福祉士
西村 綾華

平成29年4月より精神保健福祉士として鈴鹿厚生病院で勤務させていただいております、西村綾華（にしむら あやか）と申します。3月に大学を卒業し4月から初めての仕事、環境で分からない事も多く周囲の方々に助けられながら、少しずつですが仕事を覚え過ぎております。社会人としても、精神保健福祉士としてもまだまだ未熟なところが多くありますが、少しでも皆様のお力になれるよう日々自己研磨に励みたいと思います。これからもどうかよろしくお願い致します。



スマイリー バトンリレー

西1階病棟

当 病棟は45床で、認知症治療病棟です。著しい周辺症状により、家庭や施設での対応・療養が困難になった方に対し、短期集中的治療・ケアを行っています。

患者さまが、安心できるよう「寄り添う看護」を心掛け、入院時からクリニカルパスを取り入れ、他職種と共にカンファレンスを行い、退院の方向に向けて援助しています。主な活動は、日常生活機能訓練、作業療法、レクリエーショングループ活動や回想療法など個人に応じた看護を実施しています。

夏野菜の焼き浸し

代表的な夏野菜は、胡瓜やトマト、ピーマン、ゴーヤ、トウモロコシ、茄子、南瓜などが挙げられます。夏野菜は濃い色が特徴で、カラフルな色は食欲を刺激し、含まれている栄養素の効果は、夏にぴったりと言えます。夏野菜にはビタミンAやCがたっぷり含まれるものが多く、紫外線や暑さのストレスにぴったりです。ビタミンAは油と一緒に摂ることで、吸収率が高まるので、油で焼いて焼き浸しにすると効果的で食べやすい料理になります。しっかり冷やしてお召上がりください。



材料(1人分)

茄子	1/4本
オクラ	2本
ズッキーニ	1/4本
南瓜	スライス3枚
パプリカ	1/4個
トウモロコシ	大さじ1杯
オリーブ油	大さじ1杯
めんつゆ(2倍濃縮)	大さじ2杯
水	大さじ4杯
みょうが	1/2個
糸唐辛子	適量

DATA (1人前)

- エネルギー / 178kcal
- 塩分 / 2.1g

作り方

- 1 茄子は輪切りにし水にさらす。
- 2 オクラは茎の先を切り、ガクをむき取る。
- 3 ズッキーニは輪切りにする。
- 4 南瓜は3mm程の厚さのスライスを用意する。
- 5 パプリカは2cmほどの角切りにする。
- 6 みょうがは千切りにする。
- 7 フライパンにオリーブ油を熱し、全ての野菜を焼く。
- 8 めんつゆを水で薄める。
- 9 ⑦の野菜を器に盛り、⑧のめんつゆをかける。
- 10 糸唐辛子、みょうがを薬味に沿える。

院外散策 憩いのPOINT

河川クリーン活動参加！！



5月27日(土)に、地域の自治会のみなさん、地域の中学生・大学生のみなさんとともに、病院の近くを流れる田古知川・金沢川の清掃活動を行いました。当院からは中瀬院長をはじめとする15人の病院職員が参加しました。河川のごみの回収や分別など慣れない作業でしたが、地域のみなさんと交流を持ちながら、活動することができ、貴重な時間になりました。

協力施設の ご紹介



就労継続支援B型事業所

すずわ

事業所概要

平成2年にすずわ会(家族会)が設立した小規模作業所「すずわの家」からスタートしました。平成21年4月より自立支援法の施設として、社会福祉法人ジェイエイみえ会が就労継続支援B型事業所「すずわ」を新たに開設しました。就労継続支援B型事業所とは、通常の事業所に雇用されることが困難であって、雇用契約に基づく就労が困難である方に対して行う就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の必要な支援を行う事業のことで、現在すずわは毎日25名くらいの方が利用されています。

主な作業内容としては

- ・自動車部品の組み立て
- ・100円均一商品の組み立て
- ・自主製品の創作作業
- ・除草、清掃作業

・リサイクル作業(缶仕分け、金属回収等)があります。また、レクリエーション活動として、季節の行事(流しそうめん、餅つき、クリスマス会等)や食事会、誕生日会、初詣、日帰り旅行などを行っております。

将来就職を考えたい、生活リズムを整えたい、自分のペースで働きたいなど様々な目的を持って利用してもらっています。

information

社会福祉法人ジェイエイみえ会 就労継続支援B型事業所すずわ

TEL 059-386-0729
FAX 059-367-7151
〒510-0254
鈴鹿市寺家3丁目11-16



作業療法 作品紹介

作品 革細工
小銭入れ・タバコケース

作者のコメント

「紐をかがる所」が、大変難しいです。

